

# CCS海底受振ケーブル(OBC)敷設船視察会の開催

**日時** : 平成25年7月11日  
**参加人数** : 20名  
**概要** : 海域でのモニタリングのための設備、海底受振ケーブル(OBC)敷設に際し、工事の概要説明を行うとともに、敷設船の視察会を実施いたしました。  
**参加者** : 苫小牧CCS促進協議会会員及びオブザーバー  
**内容** : 1. OBC敷設作業の概要及び今後のスケジュール等の説明  
           2. 敷設作業船の視察

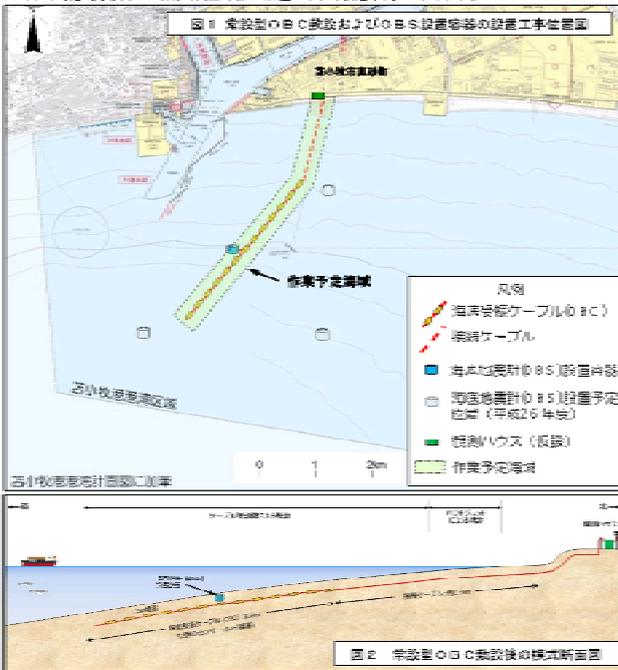
添付資料

平成25年7月  
日本CCS推進協議会

## 「苫小牧地区におけるCCS大規模実証事業：常設型OBC敷設工事」の実施について（経済産業省委託事業）

### 1. 概要

苫小牧で実施中の二酸化炭素地中貯留(CCS)実証試験では、微小振動、自然地震のモニタリングのため苫小牧港湾域内(図1)に、常設型の海底受振ケーブル(OBC: Ocean Bottom Cable)を敷設し、海底地震計(OBS: Ocean Bottom Seismometer)設置のための容器1式を海底面下に設置します。海底地震計(OBS)の敷設機の種類は、図2の様式断面図のようになります。なお、海底地震計(OBS)観測機器本体の設置は、来年度を予定しております。



### 2. スケジュール

工事のスケジュールは、以下の通りで、平成25年7月8日から実施いたします。

| 項目        | 7月 |    |    | 8月 |    |
|-----------|----|----|----|----|----|
|           | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 上旬 | 中旬 |
| OBC敷設準備   | ■  |    |    |    |    |
| OBCの海底敷設  |    | ■  |    |    |    |
| OBC接続     |    |    | ■  | ■  |    |
| OBS設置容器設置 |    |    | ■  |    |    |
| 予備日       |    |    |    | ■  | ■  |

\* 工事の作業時間は、原則として8:00~17:00の間で、夜間作業は行いません。  
 \* 天候や海況により工事期間が変更される場合があります。

### 3. 工事内容

本図に示す苫小牧港湾域内において、長さ9.6kmの海底受振ケーブル(OBC)と約5kmの接続ケーブルを海底面下10mの深さに埋設します。また、コンクリート製のOBS設置容器(縦1m×横0.8m×高さ1.2m)を海底面下に設置します。これら敷設工事では、ケーブル敷設用の作業船舶、皮艇、小型作業艇、および受振機(水陸両用)を使用します。ケーブルの埋設は、潜水士が補助作業を行いながら、沖合よりワータージャケットまたはケーブル埋設機を使用して行います。OBS設置容器の設置も、潜水士による作業で行います。



ケーブル敷設作業船舶「あわのうみ」(長さ40m、幅20m)



船舶「あわのうみ」15トン



OBC(ケーブル)上)・センター部(下)の外観



ケーブル接続機「ワータージャケット式」

